

中赤外線カメラモジュール

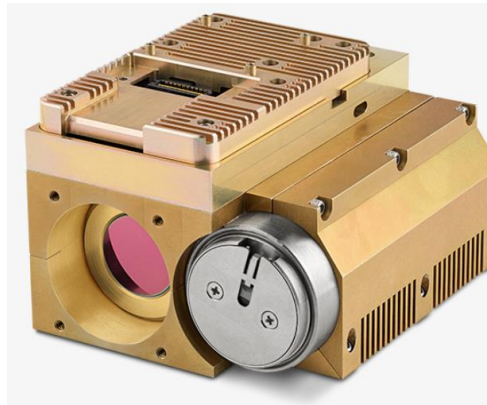
HOT FPA MWIRカメラコア Neutrino™ SWaP+Cシリーズ



新製品Neutrino LCはSWaP+C(サイズ、重量、性能、コスト)に最適化された中波長赤外線 (MWIR) カメラコアです。組込み用に設計されたNeutrino LCは小型で、重量わずか380g、23℃の定常状態における消費電力が4W未満という構成です。これまで以上に小型、軽量でありながら高い信頼性を備えたNeutrino LCは、FLIR社による業界トップの統合サポートで裏打ちされた高画質の赤外線画像を提供します。

- 波長領域 : 3.4 μm ~5.0 μm
- センサ : T2SL, 640x512画素, 15 μm ピッチ, HOT FPA搭載
- サイズ : 7.4 x 4.6 x 6.1cm, 重量: 380g
- フレームレート : 60Hz
- 動作温度範囲 : -40℃~+71℃
- 信頼性が向上したFLIR社低振動リニアマイクロクーラー搭載

高解像度MWIRカメラコア Neutrino™ パフォーマンスシリーズ



Neutrino SX12は、FLIR社製1280×1024画素、12 μm ピッチのFPAベースで、フレームレートは120Hz 720P (SXGAは>60Hz) です。Neutrino QXは、FLIR社製2048×1536画素、10 μm ピッチのFPAベースで、フレームレートは60Hz 1080P (QXGAは>30Hz) です。地上・空中からの情報・監視・偵察 (ISR)、無人航空機対策 (Counter UAS) ソリューション、広域運動画像 (WAMI) の用途に最適です。

	Neutrino SX12	Neutrino QX
波長領域	3.4~5.0 μm	
センサ	InSb (T2SLオプション) 1280x1024画素, 12 μm ピッチ	InSb (T2SLオプション) 2048x1536画素, 10 μm ピッチ
サイズ	12.0 x 7.4 x 11.2 cm, 1.97 kg	
フレームレート	120 Hz (720P), >60 Hz (SXGA)	60 Hz (1080P), >30 Hz (QXGA)
感度 (NE Δ T)	<25 mk, f/4, 50% well	<30 mk, f/4, 50% well